

研究名：小児専門病院における体幹ギプス装着によって生じる皮膚トラブルの実態

1. 研究の目的

本研究では、当センターにおいて体幹ギプス（腰部からか下股にかけて装着されるギプス）を装着した小児患者さんを対象に皮膚トラブルの実態を明らかにし、ケア方法を検討することを目的としています。

2. 研究方法

1. 研究対象：当センターにて 2020 年 7 月～2025 年 6 月までに体幹ギプスを装着した、小児患者さんを研究対象とします。
2. 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日
3. 利用又は提供を開始する予定日：2025 年 11 月 26 日
4. 研究方法：本研究では、2020 年 7 月～2025 年 6 月までに体幹ギプスを装着した、小児患者さんの電子カルテを用いて皮膚トラブルに関する情報を確認します。皮膚トラブルの原因や特徴を整理することで、今後の看護ケアの質向上や小児患者さんの QOL 向上を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、合併症、年齢、皮膚トラブルの有無、皮膚トラブルの発見のタイミング、皮膚トラブルの発生部位、褥瘡の深度、介入の程度、疾患、栄養摂取方法、食事摂取量、栄養失調の評価、術前の自立度、体重、身長、ギプス装着期間、装着部位等

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからぬ形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 岡田珠世

6. お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 岡田珠世

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3750）